





団地のいいとこ見つけよう

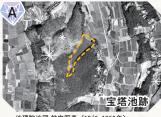


宝台団地には豊かな花や緑、 長い年月を経て蓄積されてきた歴史があります。 そんな宝台らしさを「たから探し」のように 見つけてみませんか?





宝台団地がある場所はかつて 弥生時代に集落があった場所 でした。









切り株を再利用したベンチや 壁画など宝台団地ならではの スポットがあります。









UR と団地のボランティアの方々 で世話をしているミニミニ花壇で -緒に世話をし、花を楽し む方を募集中です。興味のある お電話下さい。092-871-5224







団地の中には豊かな緑があり ます。四季折々の花や植物を 探して楽しんでみませんか?





団地の名前の由来 ***



宝台の名称は、この丘に宝塔池とい う池があったことと、この地から貴 重な古代文化財が発掘されたこと を永く記念する意味をこめて、昭和 44年 10月 1日、この団地を宝台団 地と名づけたことに始る。

- 日本住宅公団「宝台遺跡」より

宝台遺跡 + 🛚

- 手すりがあるところ ---- 歩道があるところ

昭和 44 年 9 月から住宅団地建設 に着手する予定の下に、地質地盤 の調査等下準備を進めていたとこ ろ、弥生中期と想定される埋蔵文 化財が存在することを発見した。 樋井川流域における有力な 墳墓群 であり、弥生式土器、カメ棺およ び土師器の埋蔵が予想されたため、 着工を6ヶ月延期し調査を行った。

調査の結果、住居址が宝台の丘 陵の三つの尾根を利用して三群 に別れて存在し、それぞれの地 区に5軒前後の住居址を確認する ことができた。

●公衆トイレ

日常用土器・祭祀用土器 宝台住居址の建築復元



- 日本住宅公団「宝台遺跡」より一部加工